

着工届・仮復旧届・完了届の提出について

令和5年4月一部変更

工事着工前、工事完了後に、それぞれ着工届、完了届を御提出ください。

※自然転圧期間を設ける場合は、仮復旧後に仮復旧完了届も必要です。

1 写真の添付

仮復旧届、完了届には、占用物の種類・構造、工事の状況や道路（歩道）組成、掘削の深さ、施工後の歩道の開口部の長さ等、それぞれの申請における許可条件や申請内容のとおり施工されていることがわかるよう、スケールを当てた写真を添付してください。

(1) 工事場所の全景写真

①工事着工前	左記①と③は同位置、同アングルで撮影すること。 また、リボンテープ等を利用して工事延長（出入口の広さ等）が確認できるようにしてください。工事範囲が広い場合は数枚に分けても結構です。
(②仮復旧後)	
③工事完了後	

(2) 工事過程の写真

①舗装	掘削・開削完了後、施工中、組成転圧後、プライムコート処理後、タックコート処理後等を撮影。アスファルトについては温度管理を確認するため、温度表示がわかる写真を添付。 ※仮復旧をする場合、仮舗装部以上にアスファルトに切れ込みを入れ、そのままにしているケースが見受けられます。極めて不適切な施工のため、当該切込線まで追加で仮舗装をしていただきますので、御注意ください。
a 掘削・開削	別紙「開削工事 工事工程写真」を参考に、スケールを当てて、深さ、幅及び路盤厚がわかるよう撮影してください。
b 転圧	下層・上層路盤の転圧状況を「開削工事 工事工程写真」を参考に、スケールを当て、指示した歩道組成になっていることがわかるよう撮影してください。
c 乳剤散布 (プライムコート、タックコート)	乳剤は雨水等の路盤への侵入を防ぐものです。近年、路盤への乳剤散布が一部分のもの（ジョウロ等で大まかに撒いて隙間がある）が多く、それがもとで路盤が痛み、舗装等のひび割れの原因となっております。乳剤を全面に隙間なく散布していることが確認できる写真を提出してください。
d 濁水 舗装版切除中の写真を添付。	舗装版切除に伴う濁水を側溝等に流す行為は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」違反となります。側溝の隙間をシール等でふさぐ、又は側溝側に流れないように濁水その場で吸い取る等、適切に処理していることがわかる写真を添付してください。
②側溝、ボックスカルバート、集水桝等	設置する製品のスケール（側溝天蓋の厚さ等）、掘削完了後、エプロン施工後、施工中の状況等の写真を添付
③歩車道境界ブロック	掘削完了後、路盤の転圧後、エプロン施工後、施工中の状況等を撮影。
④その他	必要に応じて、設計・条件通りであることが確認できるよう撮影
★その他注意事項	側溝等構造物の再設置を行う場合や、路盤の敷均しをする際、完了後に沈下や舗装のひび割れ等が見受けられる事例が数件ありました。締固め時は振動ローラーやタンパでの締固めを入念にお願いします。

2 工事内容及び確認写真の徹底について

完了届後に本事務所技術担当にて検査を実施しますが、写真で上記1の内容が確認できない場合や施工不良が疑われる場合、検査不合格となり、再施工していただきますのであらかじめ御注意ください。